

令和4年度事業計画及び進捗状況

1 事業期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日

2 基本方針

静岡県内の高等教育機関（以下「大学」という。）相互の連携を深め、また、行政、産業界、非営利法人等と広範なネットワークを形成し、それぞれの特性を活かした様々な連携事業を積極的に展開する。

3 法人運営

公益社団法人8年目として、引き続き、法人の組織体制や財務管理、会議運営、情報公開など関係法令に基づいた適切な法人運営の確立と強化に努めるとともに、将来像を見据えた事業の評価や見直しの検討を行う。

(1) 会議

会議名	令和4年度開催予定	備考
定時社員総会	6月23日	必要に応じ臨時社員総会を開催
理事会	6月7日、23日、10月、3月	年間3～4回を予定
学長等連絡会議	6月23日	年間1～2回を予定
企画運営委員会	5月26日、10月、3月	年間3回を予定

(2) 事務局体制

職員	計8人 【事務局長1、県派遣職員2、静岡県大学グローバル化推進プロジェクトディレクター1、非常勤職員3、海外展開マネージャー1（採用予定）】
場所	静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館（法人の主たる事務所）に設置
事務室	引き続き、県から事務室を賃貸借

4 公益目的事業

地域社会の発展に寄与するため、教育連携、共同研究、地域貢献、国際交流、学生支援、機関交流、施設共有、情報発信の8つの事業カテゴリごとに、きめ細かな個別事業を展開していく。

(1) 共同研究助成事業【事業費4,200千円（うち県補助2,700千円）】※③5,300千円

事業内容	【県内大学の学術研究への助成】 ・県内の大学の研究者による研究グループが行う研究に対し助成を行う。
目的	・本県の大学と大学及び大学と地域の連携を促進する ・大学の学術研究の向上及び地域貢献の推進を図る

(2) ゼミ学生等地域貢献推進事業（拡充）【事業費 6,500 千円（うち県補助 6,300 千円）】
 ※③5,300 千円

- ・地域課題の解決方策の提言や課題解決のための実践的な研究を行う県内大学のゼミ及び県内学生により組織された団体に対する助成を行う。（採択件数の増）
- ・学術振興の推進に資するため、「ゼミ学生等地域貢献推進事業」の研究成果や他事業の合同発表会（ふじのくに地域・大学フォーラム）を開催する。（2月開催予定）また、併せて成果報告書を作成し、情報発信する。

(3) 短期集中単位互換授業【事業費 3,000 千円（全額県補助）】※③4,450 千円

対 象	高等教育機関（9機関）
事業内容	本県の地域資源等に関するテーマにより、短期集中共同授業（フィールドワークを含む）を実施
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・本県地域の特性等について、大学の正規の科目として学生へ提供することで、地域に根差した人材を育成する。 ・扱うテーマにより、学生の調査研究力やプレゼンテーション能力、異なる大学の学生や地域住民との交流を行う中でコミュニケーション能力の向上など、卒業後に社会で活躍するための人間的基礎力の育成を図る。
開催科目	ア 独自型（当コンソーシアムが調整） 「富士山」「お茶」「観光学」「南アルプスの自然」及び「静岡県の産業イノベーション」 イ 連携型（既存授業を他大学に開放） 「演劇論」「農林業」及び「森林生態系からの恵み」
広域単位互換授業	南大阪地域大学コンソーシアムが提供する科目を引き続き提供する。

(4) 小中高大連携推進事業（拡充）【事業費 3,000 千円（全額県補助）】※③2,000 千円

事業内容	ア 大学等の教員による高校への出張講義 引き続き静岡県（地域学）に関する内容に絡めて実施 イ 大学生による出張講座（ワークショップなど） ・引き続き、高校へ出張講座を実施 ・小・中学校へ出張講座（令和3年度に試行）を本格的に実施 ウ 大学生のゼミ活動等の紹介 県教育委員会主催による高校生の取組発表会「実学チャレンジフェスタ」にブース出展（予定）
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生等に大学の学問や大学生活を知る機会を提供することで、進学意欲や目的意識を高める ・高校と大学の連携を促進する
対象地域	大学が所在していない市町を優先する。

(5) 合同FD・SD研修会事業 対象は全会員校

- ・ 大学職員の資質向上のため、合同でSD研修会を開催する。
- ・ 会員大学から希望者を募り、研修のテーマや実施方法等を議論する企画検討委員会を開催する。
- ・ 複数大学の教職員を対象としたFD・SD研修会に係る広報等の協力を行う。
- ・ 県内大学で障害学生支援を担当する教職員で構成する関係者会を支援する形として、FD・SD研修を行う（外部資金を活用）。

(6) インターンシップ推進事業 対象は全会員校

- ・ 県内におけるインターンシッププログラムの普及拡大、質的向上を目指し、地域人材の育成及び地域産業の振興に寄与するため、インターンシップマッチング会、専門人材養成研修会、バスツアー等を行う。
- ・ 趣旨に賛同する大学と企業等で構成された委員会（事務局：常葉大学草薙キャンパス）により事業を推進する。

(7) 西部地域連携事業【負担金を支出】

- ・ 県西部の大学と地域が相互に連携、協力して大学教育の充実や地域の学術振興を図ることを目的として、以下の事業を実施する。

共同授業	・ 西部地域の大学間連携による大学共同授業を実施する。
FD研修	・ 西部地域の大学間連携による合同FD情報交換会等を実施する。 ・ 対象は、本事業実施委員会に参画する大学と市とする。

(8) 留学生支援事業【負担金を支出】

事業内容	静岡PR・受入促進事業、生活支援事業、育成事業、就職支援事業及び広報・情報発信事業。 静岡県大学グローバル化推進プロジェクトディレクターのもと、事業のさらなる推進を図る。
目的	・ 大学をはじめとする留学生支援に係る機関等の連携・協働を図る ・ 県内大学等の国内外における競争力の向上や多文化社会の推進、県内産業の国内外における競争力の向上を図る
対象	本事業実施委員会に参画する大学及び団体とする

(9) グローバル人材育成事業

- ・ 未来の静岡県を担うグローバル人材の育成を目指し、本県高等教育機関に在籍する日本人学生で、海外留学を希望する優秀な者に奨学金を給付し、海外留学を支援する。支援企業・参加大学・県により組織する本事業実施委員会において、事業の企画・運営を行う。「トビタテ！留学JAPAN 地域人材コース」は、令和2年度までの時限事業であり、対象者はコロナ禍の影響により、現在海外留学が中断中の学生の

みとなる。)

- ・ 後継事業として、県補助等を財源とする新たな海外留学支援事業を実施する。

(10) **国際交流事業【事業費 8,500 千円(全額県補助)】 ※③10,000 千円**

- ・ 「静岡県大学グローバル化推進プロジェクト」として体制を充実させる。
- ・ 海外現地日本語学校へのオンラインセミナーを開催する。
- ・ 日本語教育機関向けの県内大学進学フェアを開催する。
- ・ 産学官連携による業界・職場体験事業を行う。(外国人留学生への交通安全・生活ルール講座の開催、就職支援講座や地元企業との交流事業等)

(11) **留学生デジタルプラットフォーム構築事業(新規)【事業費 15,320 千円(全額県補助)】**

- ・ 海外学生が県内の大学に着目して来静し、県内での生活を経て就職するための包括的な窓口となるウェブサイト等の基盤整備を行う。
- ・ 上記に必要なとなる動画等の効果的なデジタルコンテンツを製作する。
- ・ ウェブサイト等の企画・製作から外国人留学生のリクルーティング活動までを統括する人員を配置する。
- ・ ベトナム、インドネシア、スリランカに在住の海外コーディネーターによる現地学校訪問や県内大学進学説明会開催等を行う。

(12) **産学官連携デジタルプラットフォーム構築事業(新規)【事業費 1,000 千円(全額県補助)】**

- ・ デジタルライブラリー構築(コンテンツ・アーカイブ構築)

(13) **プラットフォーム形成推進事業 対象は全会員校**

- ・ 文部科学省所管の補助金事業である、私立大学等改革総合支援事業「地域社会への貢献(プラットフォーム型)」を推進するために、趣旨に賛同する大学で構成された委員会(事務局：静岡産業大学)により事業を行う。
- ・ 検討課題である、大学事務の共同実施、経済界との連携、リカレント教育、災害時に備えたBCPの策定、ICT、E-ラーニングの活用等に関する検討や、経済界と学生及び本コンソーシアムとの意見交換会などを行う。

(14) **ふじのくに学検討事業(委託事業)【事業費調整中(全額県委託)】**

- ・ 静岡県の主要施策である伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト(通称「ICOIプロジェクト」)に関連する新たな地域学「ふじのくに学」の創設に向けた検討を行う。

(15) **拠点型社会人講座事業(自主事業)**

- ・ 生涯学習環境の充実や地域における知の拠点化を推進するため、各大学が実施する社会人向け講座のうち、駅前等の利便性の高い施設で実施する講座に対し、共催、後援、広報等の協力を行う。

(16) 広報事業（自主事業）

- ・ 各種事業及び県内大学に関する情報を、FacebookページやTwitter、情報誌等により発信する。また、イベント等に関する報道機関への記者提供を積極的に実施する。
- ・ 本コンソーシアムのHP上に、会員高等教育機関代表者の本年度の抱負を掲載する等、掲載情報の充実を図るとともに、リニューアルに向けた作業を行う。
- ・ 県内の大学行事・イベントや、県内の学生・教員向けの事業に対して、後援や広報等での協力を行う。

(17) 経済団体との連携強化

- ・ 産業界で活躍する人材の育成や教育・研究の振興、国際交流等での連携の一環として、経済団体と協力しながら、企業経営者と学生との交流会等を開催する。

(18) 全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムの開催準備

- ・ 本コンソーシアムと全国大学コンソーシアム協議会が主催団体となり、令和5年9月に静岡県で開催することが決定した標記フォーラムについて、全国大学コンソーシアム協議会と連携しながら、企画案の作成等の準備を行う。

5 その他の事業（協力事業等）

(1) 県実施事業への協力

- ・ リカレント教育検討会議をはじめとする、県の各部局が主催する会議や事業への参加・協力を行う。

(2) 県教育委員会実施事業への協力

- ・ 「ネット依存対策推進事業企画運営委員会」など、県教育委員会が実施する事業や会議への参加・協力を行う。

(3) 地域・大学連携センター機能（窓口機能）

- ・ 地域と大学との連携促進を図るため、地域とのネットワーク形成や情報発信・提供等を行うとともに、情報の窓口として、また関係機関をつなぐハブとしての機能を果たしていく。

(4) 学生組織への支援

- ・ 学生のもつ発想や意欲をコンソーシアム事業に活かすため、各教育機関の連携事業に貢献する学生組織づくりや、学生の主体的な活動を支援する。

(参考) 令和4年度事業等における8事業分類表

事業カテゴリ	事業等
教育連携	<ul style="list-style-type: none"> ・短期集中単位互換授業 ・小中高大連携推進事業 ・西部地域連携共同授業
共同研究	<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究助成事業 ・ふじのくに学検討事業
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼミ学生等地域貢献推進事業 ・拠点型社会人講座事業 ・地域・大学連携センター機能構築
国際交流	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生支援事業（交流推進事業） ・国際交流事業（県の短期留学生相互交流事業協力等）
学生支援	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生支援事業（滞在サポート・就職支援事業） ・グローバル人材育成事業 ・学生組織への支援
機関交流	<ul style="list-style-type: none"> ・合同FD・SD研修会事業 ・西部地域連携FD研究
施設共有	—
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼミ学生等地域貢献推進事業 （ふじのくに地域・大学フォーラム） ・広報事業（Facebook ページ、公式サイト運営等） ・留学生支援事業（広報発信事業） ・西部地域連携共同広報